

2人ぐみで つたえ合おう 「つたえ合い」タイム

① 「つたえ合い」の じゅんばんを きめる

これから かんがえかたの つたえ合いを します。

※じゅんばんは 2人で そうだんして きめる。

② つたえ合う

「わたしは、 を つかって かんがえました。 ～。だから～。」

おはじき・ブロック・^え絵・^ま図・こ
とば・しき など

ノートを 見せて、ゆびで
さして つたえ合う。

③ 考えの 同じところ、ちがうところを たしかめる

④ 考えを カードに かく (はっぴょうのじゅんび)

⑤ はっぴょうする

ともだちの かんがえを きくときの コツ

「なるほど」・・・うなずく。

「どういうことかな」・・・ ともだちの おはなしが おわったら しつもんする。

「じぶんの かんがえと おなじだな」・・・「〇〇さんの 考えと おなじです。」

「じぶんの かんがえと ちがうな」・・・「〇〇さんの 考えと ちがって

〇〇です。」

ともだちの おはなしを いっしょうけんめい きくと、
いろいろな 考え方が わかって さんすうが もっと
たのしくなるよ!

グループで伝え合おう「伝え合いタイム」

① 自力解決の進み具合の確認

司会は輪番制にしましょう。

司会：これから解決方法の伝え合いをします。自力解決の進み具合を確認しましょう。

例A：私は、□を使って考えようとしたのですが、まだとちゅうなので、そこまで説明します。

例B：私は、□を使って考えたので、()さんの次に説明します。

例C：私は、○通り考えました。

② 「伝え合い」の順番の確認

司会：発表の順番を確認しましょう。



例A：私は、○番に発表します。

例B：私は、最後に発表します。 ※たくさんの方法で解決できた人が最後に発表しましょう。

③ 伝え合う

司会：では()さんから発表してください。

次に()さん、お願いします。

最後に()さん、お願いします。

まだほかに考えはありますか。

例A：私は、□を使って考えました。～。だから～。

ノートをみんなの方に見せて指でさして発表しよう。

※1通りずつ順に発表し、まだ解決方法がある場合は発表しましょう。



特に式で考えた場合は、数字や計算の意味を言葉で説明しよう。

聞く人は・・・

- ・うなずいたり、「どうことだろう」「なるほど」などと声を出したりして聞こう。
- ・「にているところ」「ちがうところ」を考えながら聞こう。

例A：質問です。

例B：()さんと同じ考え方なのですが、つけたしです。(少しちがいます。)



④ グループのおすすめを決定

司会：今日の『いつでも使える・わかりやすい・かかし』を決めましょう。

例A：私は、()さんの考え方は、数(図形)が変わっても、いつでも使えるのでいいと思います。

例B：私は、()さんの考え方は、図がとてわかりやすいのでいいと思います。

例C：私は、()さんの考え方は、数が大きくなってもかんたんに答えが出せるのでいいと思います。



司会：では、このグループのおすすめは()さんの考え方に決定します。

《役割》

- ・考えが選ばれた人
- ・記入する人
- ・説明する人

⑤ 発表の準備

司会：発表の準備をしましょう。紙に記入する人？ 説明する人？

※記入している間に、考え方が選ばれた人は、説明する人にアドバイスをしましょう。

※わかりやすい説明ができるように、何回も練習しましょう。

グループで伝え合おう「伝え合いタイム」

☆流れを確かめて話し合しましょう。

①「伝え合い」の順番の確認



たくさん考えがあったり、意見に自信があったりするときは、後に発表するようにしよう。

②伝え合う

伝える人

- ノートをみんなの方に見せて指でさして発表しよう。
- 式で考えた場合は、数字や計算の意味を言葉で説明しよう。

聞く人

- うなずいたり、「どういうことだろう」「なるほど」などと声を出したりして聞こう。
- 「にているところ」「ちがうところ」を考えながら聞こう。

③グループのおすすめを決定



- 「いつでも使える・わかりやすい・かんたん・かくじつ・知っている」のポイントにそって、グループのおすすめの考えを決めましょう。

④発表の準備

《役割》

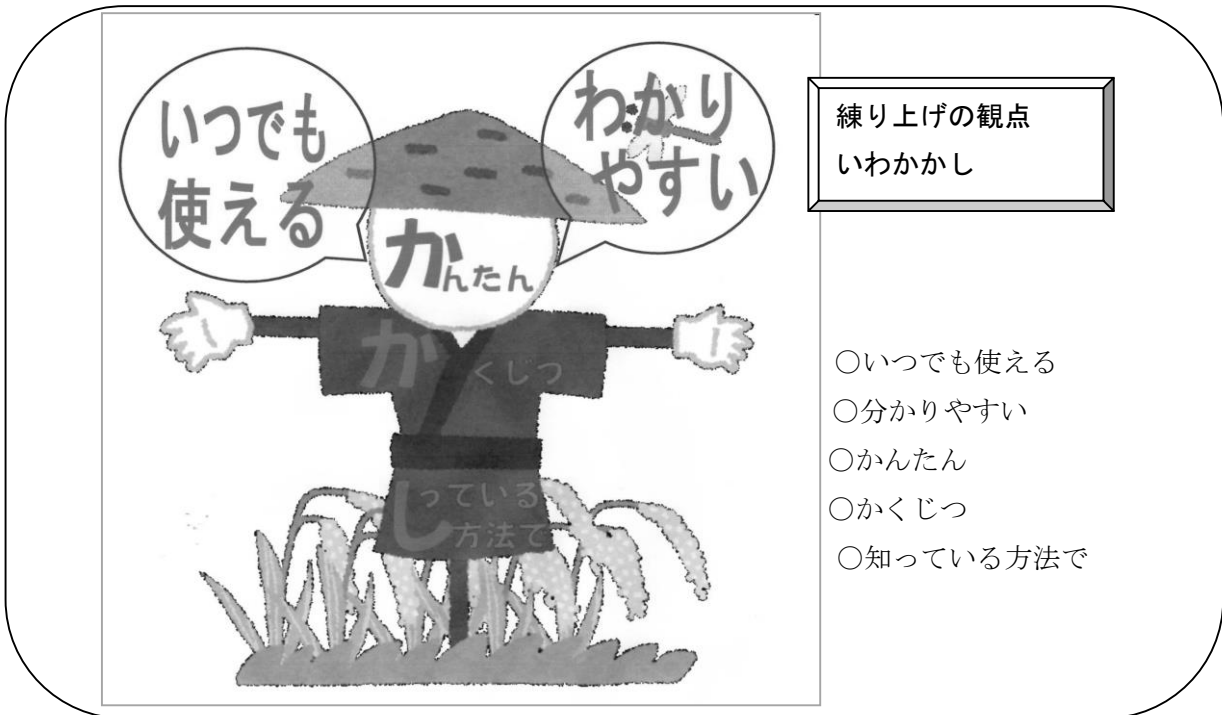
- ・考えが選ばれた人
- ・記入する人
- ・説明する人



- 記入している間に、考え方が選ばれた人は、説明する人にアドバイスをしましょう。
- わかりやすい説明ができるように、何回も練習しましょう。

練り上げの観点

練り上げの観点として、児童に合言葉として定着すると、より算数的な良さを意識できると考え、本校のシンボルにちなんで、「かかし」をモチーフに全校で統一して設定した。



振り返りの観点

授業の最後に振り返りを行うが、「～がわかった。」「～ができてよかった。」というだけの学習感想ではなく、その日の学習に合った観点を提示し、ノートに記入させることによって、主体的に取り組む姿勢を育てたいと考えた。昨年度、検討した振り返りの観点は次の通りである。

- ① 自分の考えをもつことができた。
- ② 自分の考えを伝えることができた。
- ③ 友達の考えがわかった。(低)
- 友達の考えとにているところ、違うところを考えながら聞き、理解することができた。(中・高)
- ④ 「い(わ)か(か)し」のポイントに合った方法を選ぶことができた。
- ⑤ 「い(わ)か(か)し」の中から選んだ方法で問題を解くことができた。

シンキング <small>タイム</small>	伝え合い <small>タイム</small>	かかし <small>タイム</small>	チャレンジ <small>タイム</small>
できたかな?ポイント 〇自分の考えをもつことができた。	できたかな?ポイント 〇自分の考えを伝えることができた。 〇友達の考えが分かった。	できたかな?ポイント 〇友達の考えと自分の考えをくらべ、よさに気づくことができた。	できたかな?ポイント 〇かかしタイムで出てきた方法で問題をとくことができた。



これであなたも説明（名）人！

伝えたいポイント！



さ・話しているところを指すべし！

伝える道具は言葉だけじゃないぞ！どこを話しているか伝えよう！

い・意味を話すべし！

式の意味を
くわしく説明しよう！

数直線で
言葉で
図で
表で
グラフで

た・単位を意識すべし！

いつもどんな数をつかっているか考えよう！

な・名前をつけよう！

自分が考えた方法はどんなやり方かな？

発表では
最初に
言おう！

さ・い・た・なを意識できたら、あなたの発表力の花も…



咲いたな！



これであなたも聞き名人！



聞きたいポイント！

きょう

・自分の考えとの共通点を見つけるべし！

どんな部分が同じかな？

そう

・自分の考えとの相違点を見つけるべし！

違いを見つけられるかな？

よ

・友達の考えの良さを見つけよう！

人の良さを自分のものにするために！

「いわかかし」
で言うと？

友達と自分、比べて見つける



競争よ！



伝えたいポイント！

さ ・ノート(プリント)を相手に向け、話している
ところを指しながら伝えよう！

い ・自分の考え方の意味を、相手にわかりやすく、
くわしくせつ明しよう！

しき ことば す
式で、言葉で、図で
すうちよくせん ひょう
数直線で、表で、
グラフで

た ・いつもどんな数(単位)を使っているかを考えよう！

な ・自分の考えた方法がどんなやり方か、名前をつけよう！

さ・い・た・な



さ
咲いたな！



これであなたも聞き名人！

聞きたいポイント！



に ^{じぶん} ^{かんが} ^{てん} ^み
・自分の考えとにている点を見つけよう！

ち ^{じぶん} ^{かんが} ^{てん} ^み
・自分の考えとちがう点を見つけよう！

^{はっぴよう} ^{じぶん} ^{かんが}
※発表する人と自分の考えのにているところ、
ちがうところを見つけよう

よ ^{とも} ^{かんが} ^み
・友だちの考えのよさを見つけよう！

「いわかかし」でいうと、どれかな。

^{とも} ^{じぶん} ^き ^{めいじん}
友だちと自分、くらべて見つける聞き名人



にち
日よ～！